2026年10月号

10月 ちゅうりっぷぐみつうしん

朝夕は少しずつ涼しくなり、秋の深まりを感じる季節となりました。園庭や散歩先ではどんぐりや虫など秋ならではの自然に触れる機会も増えてきました。子ども達は見つけたものを嬉しそうに見せてくれたり、お友だちと一緒にあそんだりしながら毎日元気いっぱいに過ごしています。ちゅうりっぷ組の子ども達は「自分でやってみたい！」という気持ちが強くなり、身の回りことにも意欲的に取り組む姿が見られるようになりました。自分でできた喜びや達成感を大切にしていきたいと思います。秋が深まっていくこれからの季節は、戸外遊びや秋ならではの活動を楽しみながら、子ども達の小さな発見や成長を見守り、季節の移り変りを感じていけたらいいなと思います。

今月の通信では、戸外で元気いっぱいに遊んでいる子ども達の姿をお伝えしようと思います。

水遊びの大好きな子ども達と泡あそびを楽しみました。水の感触や石鹸が泡立ちモコモコの泡の感触に子ども達は興味津々！
泡の感触を楽しみながらおままごとで使っているエプロンやバンダナを洗って洗濯ごっこも楽しみました。はじめこそ戸惑う姿もありましたが、保育者と一緒に上手に手指を使って洗濯したエプロンをすすいだり、干したりして楽しい時間を過ごしました。

～あわ遊び楽しいよ～♡











初めてのバス園外 ～いしかわこども交流センター～







初めてバス園外！バスでの正しい乗り方を知り、安全に楽しめるよう子ども達と確認して出発！みんなでなかよし鉄道にも乗り、森の中の動物やトトロを見つけて大喜びのこども達でした。

お散歩にでかけて秋をいっぱい見つけよう！！

どんぐりを探してお散歩にでかけると、たくさんの秋に出会うことができました。庭先に植えられたコスモスやイチジク、柿やみかん、お月見制作で知ったススキも生えていました。空を飛び交うたくさんのトンボたちや道を歩いているカマキリも！気多御子神社に着くとこども達はどんぐり拾いに夢中。大きなどんぐりやまだ緑色のもの、どんぐりの帽子を見つけると大発見を保育者に嬉しそうに伝えてくれる姿がたくさんみられました。五感で秋のはじまりを感じることのできた経験となりました。









